



第71回 青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/文部科学省・子ども家庭庁 協賛/サントリーホールディングス株式会社

応募要項



本コンクール開催趣旨

- ◇子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- ◇より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

対象図書

- ◎課題読書……主催者の指定した図書（課題図書）。
- ◎自由読書……自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。
- ※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。
- ※点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

応募資格および区分

- ◇応募者の年齢は満20歳まで（2005年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。
 - 小学校低学年の部（1、2年生）／課題読書・自由読書
 - 小学校中学年の部（3、4年生）／課題読書・自由読書
 - 小学校高学年の部（5、6年生）／課題読書・自由読書

用紙・字数

- ◇原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰め（規定はありません）。
- ◇文字数については下記のとおりです。
 - ・小学校低学年の部（1、2年生）本文 800字以内
 - ・小学校中学年の部（3、4年生）本文1,200字以内
 - ・小学校高学年の部（5、6年生）本文1,200字以内
- ◇句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えません。
- ◇題名、学校名、氏名は字数に数えません。

応募作品

- ◇日本語で書かれた作品に限ります。
- ◇課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ◇個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ◇盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ◇入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

作品提出

- ◇本コンクールは学校を通じてご応募いただくコンクールです。在籍校が本コンクールに参加することによって応募が可能となります。したがって、個人の方からの直接応募は受け付けておりません。なお、在籍校が本コンクールに参加しているか不明な場合は、各在籍校へご確認ください。
- ◇作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ◇別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ◇ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

作品と氏名等の使用・公表

※ご了承のうえ、ご応募ください。

青少年読書感想文コンクール運営事務局

※作品送付先ではありません

◇公益社団法人 全国学校図書館協議会

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目17-1 湯島大同ビル

Tel. 03-6284-3722 (代) Fax. 03-6284-3725

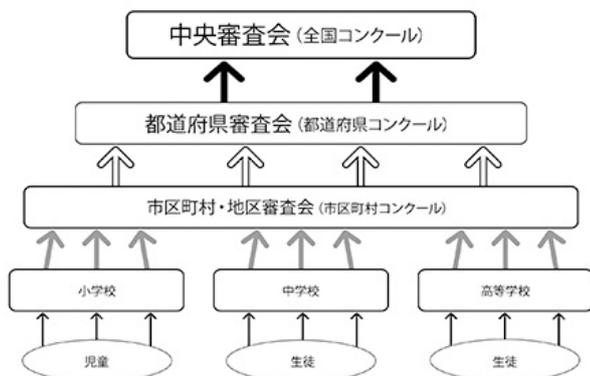
◇毎日新聞社 青少年読書感想文全国コンクール事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館

毎日企画サービス

Tel. 03-6265-6813 Fax. 03-6265-6837

〔段階的審査の例〕



入賞発表

◇在籍校を通じ、本人あてに通知します。同時に、2026年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

表彰

◇本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

《個人賞》

◎内閣総理大臣賞(最優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。

◎文部科学大臣賞(優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。

◎毎日新聞社賞(優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。

◎全国学校図書館協議会長賞(優良作品)

課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。

◎サントリー奨励賞(奨励作品)

課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。

◎入選賞(入選作品)

上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

入賞・入選作品の著作権・公表

◇入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

◇最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集「考える読書」(毎日新聞出版刊行)に掲載されます。

青少年読書感想文コンクール運営事務局

※作品送付先ではありません

◇公益社団法人 全国学校図書館協議会

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目17-1 湯島大同ビル

Tel. 03-6284-3722 (代) Fax. 03-6284-3725

◇毎日新聞社 青少年読書感想文全国コンクール事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館

毎日企画サービス

Tel. 03-6265-6813 Fax. 03-6265-6837

【応募締め切り】

8月27日(水)

提出は宮前小学校になります。

各学級担任の先生に提出してください。

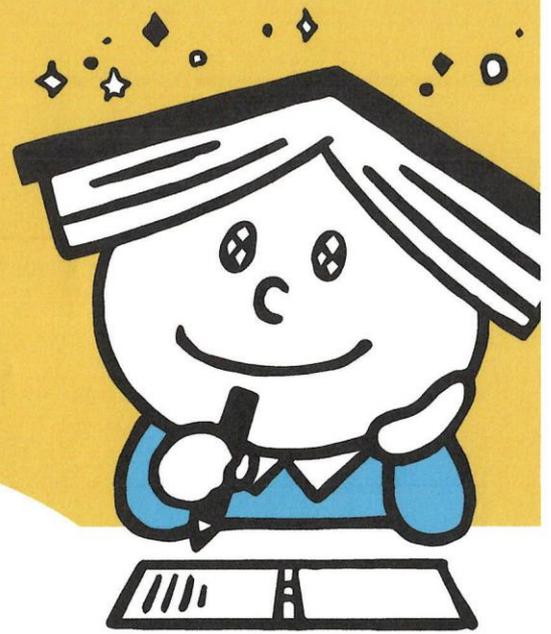
※別添の応募票を作品に添付してください。

読書感想文 大募集!!

自分の心が動く一冊は、どれだろう。

----- 選びたくなる本、そろってます。-----

課題図書



※すべて税込み価格

小学校 低学年の部 1・2年生



ライオンのおにのネズミ
さかたくみ 著作
ライオンの学校に転校したネズミのぼく。体の大きさも、言葉も違うライオンと仲良くなりたいけど...
ISBN978-4-12-005840-6
1,760円
〈中央公論新社〉



ぼくのねこボー
岩瀬成子 作
松成真理子 絵
道でひらいたねこを、ぼくの家で飼うことにした。だけど、転校生の森くんが、飼っていたねこがいなくなったと話している...
ISBN978-4-589-88162-1
1,430円
〈PHP研究所〉



ともだち
リンダ・サラ 作
ベンジー・デイヴィス 絵
しらいすみこ 訳
ぼくとエトは大きな仲良し! どんな日も「ふたりのいっしょ」ある日、一人の男の子が「仲間に入れてくれる?」と、やってきて...
ISBN978-4-89549-336-9
1,760円
〈ひさかたチャイルド〉



ワレワレはアマガエル
松橋光文 文・写真
おどろきの生態や体のとくちょうを、アマガエル自身が愛きょうたぶりに紹介。おたまじゃくしからカエルへの変身も、大迫力!
ISBN978-4-7004-1099-8
1,870円
〈アリス館〉

小学校 中学年の部 3・4年生



ふみきりペンギン
おくはらゆめ 作・絵
ペンギンの声を聞く子。うわさ話を確かめたい子。裸でライオンに会う子。変わったフクロウを見る子。自分らしさってなんだろう?
ISBN978-4-251-07319-7
1,430円
〈あかね書房〉



バラクラバ・ボーイ
ジェニー・ロブソン 作
もりうちすみこ 訳
風須真樹 絵
バラクラバ帽をかぶった転入生のトミーがやってきた。なぜトミーは帽子をかぶっているの?あの帽子の下には何がかくされている?
ISBN978-4-580-82623-6
1,540円
〈文研出版〉



たった2°Cで...
地球の気温上昇がもたらす環境災害
キム・ファン 文
ジョン・ジンギョン 絵
気温が2°C上がる。地球でくらす生き物みんなの命があぶない! 植物も動物も、あなたも、わたしも、いっしょに考えよう!
ISBN978-4-494-01255-5
1,980円
〈童心社〉



ねえねえ、なにを見て?
ビクター・ベルモント 絵と文
金屋理人 訳
同じ場にいる。見ているもの。その見え方は全く違う。食卓を囲む家族の異なる世界を描く。多様性と共感について知る絵本。
ISBN978-4-309-23155-6
1,793円
〈河出書房新社〉

小学校 高学年の部 5・6年生



ぼくの色、見つけた!
志津栄子 作
来山りん 絵
一匹くは生まれつき、みんなと違うには色が見えていないらしい。悩みを持つすべての子に読んでほしい、心が軽くなる物語。
ISBN978-4-06-530439-1
1,650円
〈講談社〉



森に帰らなかったカラス
ジーン・ウィリス 作
山崎美紀 訳
少年ミックが手当てをしたカラスのヒナは、ケガが治ったあとでも家に戻ってくるように...少年とカラスのふれあいの物語。
ISBN978-4-19-865834-6
1,760円
〈徳間書店〉



マナティーがいた夏
エヴァン・グリフィス 作
多賀谷正子 訳
11歳の夏休み、ピーターはすべてうまくやれるはずだった。けがしたマナティーも救えるはず。変化に向き合う勇気を与える、成長物語。
ISBN978-4-883-10432-7
1,760円
〈ほるぷ出版〉



とびたて! みんなのドラゴン
難病ALSの先生と日明小合宿部の冒険
オザワ部長 著
難病ALSと闘う先生と小学生たちが合宿全国大会を目指す! 人前で話せない内気なマナミと仲間たちの冒険と成長を描く感動活劇。
ISBN978-4-263-08041-2
1,650円
〈岩崎書店〉

中学校 の部



わたしは食べるのが下手
天川栄人 作
会食恐怖症と摂食障害。ふたりの少女がたどる正しい「食」の向き合い方は、わたしたちが望む給食って、どんなだろう?
ISBN978-4-338-28728-0
1,760円
〈小峰書店〉



スラムに水は流れない
ワルシャバ・ジャージー 著
村上利佳 訳
インドのスラムは水の供給が極度に悪かった。少女ミンニは水関連の事件や母が倒れるなどの試練を求め、調査を進めていく。
ISBN978-4-7515-3184-0
1,760円
〈あすなる書房〉



鳥居きみ子
『家康とフィロドワークを進めた人類学者』
竹内敏子 著
「知の巨人」ともいわれた夫の奥底歴史や家康とともに、人類学の研究に取り組み、調査を進めた鳥居きみ子の生き様を描きます。
ISBN978-4-7743-3386-1
1,540円
〈くもん出版〉

各課題図書の「みどころ」を紹介! 読みたくなる! 読めばきっと読みたくなる!

詳しい応募要項もこちらでCHECK!!

読書感想文 試し読みもできます!

<https://www.dokusyokansoubun.jp>

感想文は学校の先生まで提出してください。

高等学校 の部



銀河の図書室
名取佐和子 著
空習賢治の言葉を残して、突然学校から消えてしまった先輩。その謎を解く高校生たちの今を瑞々しく描く、傑作青春小説。
ISBN978-4-408-53589-4
1,870円
〈実業之日本社〉



夜の日記
ヴィーラ・ヒランダグニ 著
山田文 訳
金原理人 進
イギリスからの独立とともに、分かれてしまった祖国。少女と家族は安全を求めて、長い旅に出た。ニューベリー賞ノミネート受賞作!
ISBN978-4-86793-041-0
2,420円
〈作品社〉



「コーダ」のぼくが見る世界
聞こえない眼のもとに生まれて
五十嵐大著
もし、親の耳が聞こえたら—なんて、想像もつかなかった。言葉やコミュニケーションの本質、「善悪」による差別、って何だろう?
ISBN978-4-214-01728-9
1,760円
〈紀伊國屋書店〉

水と生きる
SUNTORY

青少年読書感想文全国コンクールを応援しています。

www.dokusyokansoubun.jp

読むこと、書くこと、自分を知ること。



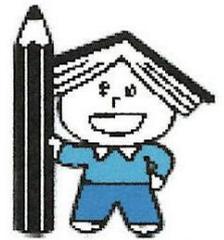
第71回 青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/文部科学省・こども家庭庁 協賛/サントリーホールディングス株式会社

読書感想文

Q & A

「読書感想文をどうやって書いたらいいかわからない」
「どんな本を読んだらいいかわからない」
そんな声にお答えします。
さあ、読書感想文にチャレンジしよう！



イメージキャラクター おほんちゃん

Q なぜ、本を読むことが大切なのですか。

A 一冊の本が、人生を変えてしまうことがあります。本の中で旅をしたり恋をしたり、冒険をしたり……。人は本の中でいろいろなことを体験できます。登場人物と自分の生き方や考え方を比べて、共感したり反発したりします。また、本を使って、疑問に思ったことを解決するために調べられることもできます。本を読んで新しいことを知ると、びっくりしたりうれしくなったりします。本は、人の心を成長させてくれ、いろいろなことを教えてくれる友だちです。

Q 読書感想文は、何のために書くのですか。

A 書くことによって考えを深められるからです。読書感想文を書くことを通して思考の世界へ導かれ、著者が言いたかったことに思いをめぐらせたり、わからなかったことを解決したりできるのです。ですから読書感想文は「考える読書」とも言われます。また、どんなに強く心を動かされても、時間がたてばその記憶は薄れてしまいます。読書感想文は自分自身の記録です。読み返すことによって、いつでも「感動した自分」に出会うことができるのです。

Q 「課題読書」・「自由読書」って何ですか。

A 読書感想文コンクールの主催者が指定した本を読んで書くのが「課題読書」です。本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの中から、学年に合わせて、多くの感動を得られたり新たな知識を得られたりする本を、フィクション、ノンフィクション、外国作品など幅広く選んだものです。ぜひ読んでみてください。一方、自分で読みたい本を自由に選んで読書感想文を書くのが「自由読書」です。フィクションでもノンフィクションでもかまいません。読書感想文は「読書の幅」を広げるチャンスです。ふだん物語や小説をよく読む人は科学の本にチャレンジしたり、スポーツの本をよく読む人は伝記を読んでみてください。

Q 何をどう書けばいいかわかりません。どうすればいいですか。

A 本を読んで自分がどこに感動したのか、なぜ感動したのかを考えましょう。そしてもう一度本を読んでみましょう。自分の生き方や経験と本の世界とを照らし合わせると、いろいろなことが見えてきます。感じたこと、思ったこと、連想したことなどを忘れないうちに全部メモしておきましょう。そうしたら、順番を入れ替えたり内容を補ったりして、どう書けば自分の心の動きにぴったりするか、それがうまく人に伝わるかを考えましょう。先生や家の人と相談してみるのもいいでしょう。そうするうちに何をどう書けばいいかの、自分が一番言いたいことは何なのかがはっきりしてきます。書き終わった時には、それまでとはどこか少し違った自分になっていることに気づくはずですよ。

Q どんな本を読んだらいいのかわかりません。教えてください。

A 思いっきり楽しめたり、自分を見つめなおしたり、新しいことを教えられたり……。自分の心を突き動かしてくれる本が、その人にとっての「良い本」だといえます。自分に合った、心を動かされる本を探してみましょう。迷ったら、自分のことをよく知っている人、たとえば家族や担任の先生、教科の先生、部活の顧問の先生に相談してみましょう。「本の専門家」の図書館の先生に相談してもいいでしょう。友だちと本を紹介し合うのもいいですね。

Q 題名はどうつけたらいいですか。

A 本を選ぶとき、本の題名を見ながら「おもしろいかなあ？」とか「読んでみようかなあ？」と考えることはありませんか。題名一つ見ただけで「読んでみたい」とか「読みたい」とか思ってしまう。魅力的な題名は人をひきつける力があります。せっかく書いた読書感想文ですから、人が読んでみたくなるような題名を考えましょう。自分が一番感動したことやもっとも言いたいことの、中心となることばを考えて題名にするといいでしょう。

Q 読んだ本の本文や解説などを引用してもいいですか。

A 読書感想文は、本を読んだ自分の思いや心の動きを中心に書くものですから、できるだけ自分のことばを使って書くようにしましょう。確かに解説やあとがきなどは、本の世界をより深く理解するために参考になることがあります。ですから、場合によっては引用する必要が出てくるかもしれませんが、引用する場合は、一字一句本文と違わないように書いて、必ず「」（カギかっこ）でくくりましょう。

Q 字数は規定の字数以内なら何字でもいいですか。

A 本を読んだ感動や本を読んで考えたことを、人に伝えるように十分に書き表すためには、ある程度のことばの量が必要です。心の中にあふれる思いを、たくさんのことばを使って表現してみましょう。字数の規定はいわばことばで表現できるグラウンドの広さです。せっかく広いグラウンドが用意されているのに、それを自分で狭くする必要はありません。規定の字数をなるべくいっぱい使って、思いっきり読書の感動を表現してみましょう。

【青少年読書感想文コンクール応募票】

◎応募票を切り取って、作品右上部分にホチキスで綴じてください。

◎この応募票をもとに出品表を作成しますので、丁寧に分かりやすく記入してください。

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

読むこと、書くこと、自分を知ること。

第71回 青少年読書感想文 全国コンクール

応募票

※提出は在籍校へお願いします

応募区分	課題読書 自由読書 (○で開んでください)
------	-----------------------------

感想文の題名					
所属	学校名 (ふりがな)	埼玉 さいたま 市 (さいたまけん さいたましりつ みやまえしょうがっこう)			
	立	宮前小 学校			
所属	学校所在地・担当者名 (電話番号は市外局番から記入してください)	(〒 331 - 0046) (電話 048 - 623 - 8121) (所在地 埼玉県さいたま市西区宮前町341番地) (担当者名 石井 幸花) (E-mail)			
	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校	学年	年	
応募者	氏名 (ふりがな)	()	生年月日・年齢		
			※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)		
対象図書(読んだ本)	書名 ※サブタイトルも必ずご記入ください				
	著者・编者・訳者・画家				
	シリーズ名・文庫名				
	発行所・発行年	発行所	発行年	年	
			初版発行年	年	
定価・大きさ・ページ数	定価	円(本体 円)	大きさ 縦の長さ	cm	ページ数
感想文執筆に際し参考にした資料の有無 (どちらかを○で開んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)			
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。					
<input type="checkbox"/> 了承します					

奥付を見て、正確に記入してください。

★こちらの票をもとに、全国への出品応募票を作成します。
はつきりとわかりやすくもれのないように記入してください。
鉛筆の場合は、濃く記入してください。

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右向きとしてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

第70回 読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。



青少年読書感想文
全国コンクール

応募票

※対象図書は学校へお問い合わせください



課題読書
自由読書
(○で記入してください)

感想文の題名			
所 属	(ふりがな) 学校名	〒	市 区 町
	学校所在地 ・担当 者名 (応募者とは別の方 から記入してください)	立	学校
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学	高 学 年
	(ふりがな) 氏名	生年月日・年齢	年 月 日生(歳)
対象図書(読んだ本)	書名		
	著者・編者・訳者・画家		
	シリーズ名・文庫名		
	発行所・発行年	発行年	年
定価・大きさ・ページ数	定価	大きさ	ページ数
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無		
応募作品と応募票に記入した内容が公表されることがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input type="checkbox"/> を入れてください。		<input type="checkbox"/> 了承します	

忘れずに○をつけてください。

問い合わせが必要な場合があります。
必ず記入してください。

奥付を見て正確に記入してください。

忘れずに記入してください。